

私がやらなければならないこと

やらなければならない仕事については、普遍的な真実があります。それは、誰かがその仕事をやらなければならないということです。またそれが、あなたにしかできない仕事であれば、あなたがその仕事をやると決めなければ、絶対に達成されないのです。

ビジネスコンサルタントであり、トレーナーでもあるティム・カイトは、次のような名言を残しました。「医者はおあなたを健康にしてくれません。栄養士はおあなたをスリムにはしてくれませんし、教師はおあなたを賢くはしてくれません。トレーナー自身も、あなたの体は鍛えられません。彼らは助けてはくれます。ですが、あなたがその責任を負ってその“仕事”を実行する必要があるのです」

当たり前のように聞こえますが、カイトが言うように、この“仕事をする”ことを怠ると、期待していた成功が失敗に終わってしまうことがよくあります。私自身も、そのようなことを経験しました。例えば、まだ書いていない小説や、趣味のドラマを上達させたいという思いです。そのような思いに対して、上達するために本を読んだり、ビデオを見たり、オーディオメッセージを聞いたりしても、実際に時間を割いて練習や作業をしない限り、それらはあくまでも“できたら良いな”という願望リストのカテゴリーにしか入らないのです。

次に、あなたが最も尊敬する人を選んでみてください。ビジネスやプロフェッショナル界のリーダーやパフォーマー、スピーカーやアスリート、または霊的ロールモデルの方であっても構いません。それが誰であろうとも、おそらくその方は、基準以上の達成や卓越したスキルで注目されているのではないのでしょうか。もしかすると、彼らも最初のうちはそれぞれの志に沿った、測定可能な目標やゴールがあったかもしれませんが。しかし彼らは、単に願うだけでなく、望むだけでなく、そのために必要な努力を

してきたのです。彼らは、目標を達成するために必要な仕事をしたのです。

聖書における神との真の永遠の関係は、信仰による神の恵みだと書かれています。ですが、聖書は働くこと自体の重要性を否定してはいません。私たちは、働くことで神に気に入っていただけるわけではありませんが、私たちの働きは、私たちの人生において、聖霊様が私たちの内面にいかに働いてくださったかという外的証拠とはなりえます。次に、神の言葉から読み取ることができる真理の一部を紹介します。

信仰と行いは、必ず結びついている。自分は重要な仕事をしていると言いながら、一度も出勤せず、責任も果たさないという人を想像できるでしょうか。私たちにその仕事があるという証拠は、どんな仕事でも、必要な仕事を実際に行うということなのです。「私の兄弟たち。だれかが自分には信仰があると言っても、その人に行いがないなら、何の役に立ちましょう。そのような信仰がその人を救うことができるでしょうか。」(ヤコブ 2:14-18)。

望む結果を出すためには、仕事を計画し、計画を実行すること。あなたは、「失敗に成功した人」に会いたいですか？それは、やりたいことをいつも人に話しているのに、それを実行に移さない人のことです。「すべての勤労には利益がある。おしゃべりは欠損を招くだけだ。」(箴言 14:23)。「勤勉な人の計画は利益をもたらし、すべてあわてる者は欠損を招くだけだ。」(箴言 21:5)。

アドバイスは、それを実行しようとする私たちの気持ち次第。先に述べたように、医師や栄養士、教師、トレーナーなどは有益な助言をしてくれますが、彼らの言うことを聞くだけで、助言されたことを実践しようとしなければ、ほとんど意味がありません。「忠告を聞き、訓戒を受け入れよ。そうすれば、あなたはあとで知恵を得よう。」(箴言 19:20)とあります。「愚か者は自分の道を正しいと思う。しかし知恵のある者は忠告を聞き入れる。」(箴言 12:15)。

もっと深めるために：

1. ある人が「わたしは仕事が好きだ。一日中座って他の人が仕事をしているのを見てられるよ！」と言いました。そのような人に実際出会ったことがありますか？あなた自身、やらなければならない仕事を目の当たりにしても、率先してそれに取り組もうとしないことに対して罪悪感を覚えたりしたことはないですか？経験をご説明ください。

2. 健康を促進するための医師からの助言や、仕事の生産性を高めたり霊的な成長を促すためのメンターからのアドバイスなど、役に立つ提案を受けたにもかかわらずそれを活用できなかった経験に心当たりはありますか？なぜそうなったと思いますか？

3. 困難な仕事に直面し、努力の末にそれが完成できたとき、あなたはどのように感じますか？仕事がうまくいった際のやりがいとはどのようなものがありますか？

4. 人によっては、自分の信仰を礼拝施設や宗教的な場だけで完結させてしまう傾向があります。聖書は、私たちがすべての行動において信仰を実践することを教えています。職場で責任を果たし困難に立ち向かう上で、信仰はどのような役割を果たしていると思いますか？

参考聖書箇所リストです。参照ください：箴言 24:30-34、1 コリント 3:9、エペソ 2:10、コロサイ 3:23-24、2 テモテ 3:16-17

英語版 Monday's Mana は[こちら](#)

この発行はロバート・J・タマシー氏によって書かれました。月曜日のマナ®は CBMC が毎週発行しているメールマガジンです。CBMC は、1930 年に創立され、世界中で、各業界で働く従業員や経営者に対してイエス・キリストを宣べ伝える事を目的としています。

©2021 年-この発行の全ての権利は日本 CBMC にあります。